

平成26年度「学校評価(保護者用アンケート)」(2学期)

保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今後、さらに本校が地域や保護者から信頼される学校となるために、「学校評価(アンケート)」を実施したいと存じます。裏面の「本校の本年度実践内容」を参考にいただきながら、アンケートにお答えいただきますようお願いいたします。



評価の基準	4 → よくあてはまる (9割以上の達成状況)
	3 → ややあてはまる (6割以上9割未満の達成状況)
	2 → あまりあてはまらない (3割以上6割未満の達成状況)
	1 → あてはまらない (3割未満の達成状況)

番号	評価項目	集計			
		4	3	2	1
1	藤沢中学校は、学校の活動や様子を知らせている。	50.8%	46.2%	2.7%	0.4%
2	藤沢中学校は、安全安心な学校づくりに努めている。	46.9%	50.0%	2.7%	0.4%
3	藤沢中学校は、生徒の主体的な活動を推進している。	40.4%	54.2%	5.0%	0.4%
4	藤沢中学校は、学力向上に努めている。	34.6%	59.2%	6.5%	0.0%
5	藤沢中学校は、相談活動など、生徒一人一人への支援を行っている。	41.5%	48.1%	10.0%	0.8%
6	藤沢中学校は、心優しい生徒を育てている。	41.5%	53.5%	4.6%	0.8%
7	藤沢中学校は、特色ある活動を推進している。	38.8%	52.7%	8.1%	0.8%
8	藤沢中学校の生徒は、行事に真剣に取り組み、あいさつもしっかりしている。	41.9%	51.2%	6.9%	0.4%
9	藤沢中学校は、校舎内外ともきれいである。	49.6%	46.5%	3.8%	0.0%
10	藤沢中学校は、地域に開かれた信頼できる学校といえる。	50.4%	45.0%	5.0%	0.0%
11	藤沢中学校は、夢と志の実現を目指し、自ら未来を切り拓く生徒を育てている。	34.6%	57.3%	6.9%	0.8%
ご意見		コメント			
◎子供を安心して預けられる学校です。いつまでもそんな学校であり続けてほしい。 ○一人一人に向き合い夢と志の実現を目指した適切な指導をしている。 ○高校の個人面談でバスの内容を聞かれることがあり、他校にない経験をさせていただいたのだと改めて思いました。 ○HPで学校生活を見ることができ、ありがたい。 ◇体調不良の生徒に対しての言葉がけには思いやりをいただきたい。 ◇マラソン大会は公開非公開がはっきりしない。公開するなら具体的な内容や駐車場等のプリントを配布してほしい。 ◇北辰テストや定期テストの時期などスケジュールが厳しいと感じます。少し配慮を。 ◇学校生活のことがわかりづらいので、HP等で情報を発信してほしい。 ◇もっと学級だよりでクラスの様子を知らせてほしい。 ◇部活動にもう少し力を入れてほしい。 ◇目的や意欲等を考慮し、学校の設備の個人の利用も可能にしてほしい。 ◇校舎がきれいとはいえない。 ◇疲れで生活の乱れている生徒が多いのでは？しっかりと疲れを取ることをしてほしい。 ◇家庭でも伝えますが、もう少しあいさつをできるとよい。 ◇自転車走行でマナーの悪い生徒がいる。一部の生徒に制服の乱れ。 ◇一部の生徒の特定の子に対する接し方で気になることがありました。 ◇携帯電話でのチェーンメール等、使い方不安な面もある。 ・部活動の評価項目がないのはなぜですか。		* 今後も御支援をいただけるよう努力して参りたいと思います。 * 叱咤激励のつもりでかけた言葉が強すぎると感じる生徒もいることを再確認し適切な対応の意思統一をいたしました。 * 今回のマラソン大会は、体育の授業の延長として実施いたしました。今後行事として公開も検討していきます。 * 行事、定期テストのバランスを考慮し日程を設定しておりますが、生徒の負担を軽減できるよう検討していきます。 * 情報発信につきましては、HPにて各行事後、早くて細かな発信を心がけてきました。今後は更に見やすさにも配慮していきたいと思ます。 * 部活動については生涯スポーツの視点で取り組んでおります。また、学校施設につきましては、公共施設として、市の指導のもと管理運営して参ります。 ・生活指導は、学校とご家庭で連携して改善して行く必要があります。遅刻、制服の着こなし、あいさつ、交通マナーなど、近隣の方からもご指摘をいただいております。学校でも継続指導を行っていきますが、地域、御家庭でも一声かけていただければ幸いです。 ・生徒指導関係については、生命の大切さ、交通マナー等について継続して指導していきます。個々の事例については、事実確認を行い厳格に対処いたします。 ・携帯電話やスマホなどの使い方については、生徒会を中心に生徒自身に正しい使い方考えさせる機会を作っております。 今後検討していきます。			